



平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月9日

上場会社名 株式会社 バナ - ズ

上場取引所

東

コード番号 3011 URL <http://www.banners.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役

(氏名) 小林 由佳

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員

(氏名) 大内 修

TEL 048-523-2018

四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	923	5.8	17	16.5	28	46.1	26	230.6
30年3月期第1四半期	872	10.8	21	32.9	19	43.9	7	92.9

(注)包括利益 31年3月期第1四半期 26百万円 (208.7%) 30年3月期第1四半期 8百万円 (92.2%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	1.45	
30年3月期第1四半期	0.44	

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	6,784	2,775	40.8	152.92
30年3月期	6,811	2,784	40.8	153.44

(参考)自己資本 31年3月期第1四半期 2,767百万円 30年3月期 2,777百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期				2.00	2.00
31年3月期					
31年3月期(予想)				2.00	2.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成31年3月期の連結業績予想(平成30年4月1日～平成31年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計) 通期	4,254	9.5	112	5.8	103	20.3	77	50.2	4.29

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	20,236,086 株	30年3月期	20,236,086 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	2,089,838 株	30年3月期	2,089,683 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	18,146,350 株	30年3月期1Q	18,146,991 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
(4) 経営上の重要な契約	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
3. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間のわが国経済は、政府の各種経済政策により、企業収益が堅調に推移するとともに、雇用・所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移いたしました。一方で、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動影響等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況の中、当社グループでは、不動産利用事業におきまして、更なる安定収入の維持拡大に向けて取り組み、埼玉県本庄市所在の当社所有の商業施設の地区の再開発計画を進め、平成30年6月にテナント様と30年以上となる賃貸期間の建物賃貸借予約契約を締結いたしました。当該再開発は、既存建物の取壊しを伴う新築工事で、工期が2期に渡る建設計画となっており、平成30年8月より第1期新築工事に着工し、平成31年3月に大型1棟と中型1棟が竣工し、どちらも同年4月開店稼働の予定です。その後、既存の3階建ての建物の解体に着手し、平成31年9月に第2期新築工事に着工し、平成32年3月に大型テナント1棟、中型テナント1棟が竣工し、同年4月に開店、当該再開発に係る全てのテナント棟が稼働する予定です。自動車販売事業においても売上高の拡大・収益増大を図るべく、中古車部門の体制強化やトップセールスの推進にも取り組んでまいりました。また、楽器販売事業におきましては、より一層の顧客ニーズの取り込みや万全サービス提供を行い、安定した収益の確保に努めました。建材販売事業においては、管理体制の強化に取り組んでまいりました。

その結果、当社グループの売上高は923百万円（前年同期比105.8%）となりました。収益面では、営業利益17百万円（前年同期比83.5%）、経常利益28百万円（前年同期比146.1%）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては26百万円（前年同期比330.6%）となりました。

[セグメントの概況]

(不動産利用)

売上高は86百万円（前年同期比99.2%）、セグメント利益は63百万円（前年同期比127.1%）となりました。

(自動車販売)

売上高は661百万円（前年同期比107.7%）、セグメントは損失は15百万円（前年同期セグメント損失8百万円）となりました。

(楽器販売)

売上高は159百万円（前年同期比101.8%）、セグメント利益は15百万円（前年同期比103.2%）となりました。

(建材販売)

売上高は15百万円（前年同期比105.0%）、セグメント利益は0百万円（前年同期比451.7%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の資産は、前連結会計年度末比27百万円減の6,784百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の負債は、前連結会計年度末比18百万円減の4,009百万円となりました。

当第1四半期連結会計期間末の純資産は、前連結会計年度末比9百万円減の2,775百万円となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年3月期の連結業績予想につきましては、平成30年5月11日の決算短信で公表いたしました業績予想に対する修正はありません。

(4) 経営上重要な契約

当社は、平成30年2月8日及び平成30年6月1日開催の取締役会において、今後建設予定の固定資産（事業用店舗）の賃貸に関する賃貸借予約契約を締結することについて決議を行い、以下の通り事業用定期建物等賃貸借予約契約を締結いたしております。

契約会社名 (賃貸人)	相手方の名称 (賃借人)	契約年月日	契約内容	契約期間
株式会社バナーズ	株式会社ベルク	平成30年6月12日	事業用定期建物等賃貸借予約契約	開店日より34年間 (※1)
株式会社バナーズ	株式会社ベルク	平成30年6月12日	事業用定期建物等賃貸借予約契約	開店日より上記賃貸借契約満了の日迄 (※2)
株式会社バナーズ	株式会社群馬銀行	平成30年6月26日	事業用定期建物等賃貸借予約契約	開店日より30年間 (※3)

※1平成31年4月開店予定

※2平成32年4月開店予定

※3平成31年4月開店予定

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	895,501	746,046
受取手形及び売掛金	93,778	114,822
商品及び製品	507,421	548,886
原材料及び貯蔵品	3,605	3,296
前払費用	7,843	49,206
短期貸付金	556,066	506,066
繰延税金資産	—	—
その他	26,415	25,857
貸倒引当金	△11,620	△5
流動資産合計	2,079,012	1,994,177
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,661,908	3,673,504
減価償却累計額	△2,662,473	△2,689,073
建物及び構築物（純額）	999,434	984,431
機械装置及び運搬具	193,577	191,321
減価償却累計額	△73,491	△77,501
機械装置及び運搬具（純額）	120,085	113,819
工具、器具及び備品	45,855	46,325
減価償却累計額	△31,946	△33,171
工具、器具及び備品（純額）	13,908	13,154
土地	3,330,439	3,330,439
リース資産	54,173	54,173
減価償却累計額	△33,257	△34,943
リース資産（純額）	20,916	19,230
建設仮勘定	4,185	92,795
有形固定資産合計	4,488,969	4,553,870
無形固定資産		
のれん	4,141	3,644
その他	1,866	1,859
無形固定資産合計	6,008	5,503
投資その他の資産		
投資有価証券	18,450	18,450
長期貸付金	167,669	166,152
繰延税金資産	34,591	28,942
その他	24,274	24,447
貸倒引当金	△7,164	△7,164
投資その他の資産合計	237,820	230,828
固定資産合計	4,732,799	4,790,202
資産合計	6,811,811	6,784,379

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	259,567	190,704
短期借入金	440,000	430,000
1年内返済予定の長期借入金	200,768	265,768
1年内返還予定の預り保証金	75,464	67,146
未払費用	22,121	20,037
未払金	35,808	92,800
未払法人税等	20,860	6,566
未払消費税等	14,390	4,586
賞与引当金	11,536	5,330
前受金	171,717	186,664
その他	23,380	43,513
流動負債合計	1,275,615	1,313,117
固定負債		
長期借入金	1,213,141	1,171,699
繰延税金負債	445	—
役員退職慰労引当金	15,564	6,512
退職給付に係る負債	67,312	69,619
預り保証金	665,678	656,461
長期前受収益	53,723	52,655
再評価に係る繰延税金負債	718,180	718,180
その他	17,791	21,133
固定負債合計	2,751,836	2,696,261
負債合計	4,027,451	4,009,379
純資産の部		
株主資本		
資本金	307,370	307,370
資本剰余金	576,033	576,033
利益剰余金	707,859	697,956
自己株式	△453,089	△453,115
株主資本合計	1,138,173	1,128,243
その他の包括利益累計額		
土地再評価差額金	1,639,601	1,639,601
その他の包括利益累計額合計	1,639,601	1,639,601
非支配株主持分		
純資産合計	2,784,359	2,775,000
負債純資産合計	6,811,811	6,784,379

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
売上高	872,500	923,010
売上原価	642,264	698,941
売上総利益	230,235	224,068
販売費及び一般管理費	209,005	206,338
営業利益	21,230	17,729
営業外収益		
受取利息	3,868	3,103
受取配当金	55	75
為替差益	—	226
貸倒引当金戻入額	—	11,614
その他	1,175	1,071
営業外収益合計	5,099	16,091
営業外費用		
支払利息	6,448	5,621
その他	633	76
営業外費用合計	7,082	5,697
経常利益	19,247	28,123
特別利益		
役員退職慰労引当金戻入額	—	9,788
負ののれん発生益	2,172	—
特別利益合計	2,172	9,788
特別損失		
固定資産除却損	110	—
特別損失合計	110	—
税金等調整前四半期純利益	21,308	37,911
法人税、住民税及び事業税	5,881	5,748
法人税等調整額	6,695	5,203
法人税等合計	12,576	10,952
四半期純利益	8,731	26,959
非支配株主に帰属する四半期純利益	749	570
親会社株主に帰属する四半期純利益	7,982	26,389

(四半期連結包括利益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	8,731	26,959
四半期包括利益	8,731	26,959
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	7,982	26,389
非支配株主に係る四半期包括利益	749	570

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 平成30年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

前第1四半期連結累計期間（自平成29年4月1日 至平成29年6月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	建材販売	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	87,224	614,282	156,589	14,403	872,500	—	872,500
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,844	85	—	—	14,929	△14,929	—
計	102,068	614,367	156,589	14,403	887,429	△14,929	872,500
セグメント利益又は セグメント損失 (△)	49,620	△8,267	14,989	74	56,417	△35,187	※ 21,230

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失 (△) の調整額△35,187千円には、セグメント間取引消去△208千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△34,978千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※四半期連結損益計算書の営業利益

(2) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

(重要な負ののれん発生益)

(企業結合等関係)において記載のとおり、楽器販売事業として株式会社ルボアの株式を取得し、連結子会社としたことにより負ののれん発生益2,172千円を計上いたしました。なお、負ののれん発生益は特別利益のため、セグメント利益には含めておりません。

当第1四半期連結累計期間（自平成30年4月1日 至平成30年6月30日）

(1) 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	不動産利用	自動車販売	楽器販売	建材販売	合計	調整額 (注)	四半期連結 損益計算書 計上額
売上高							
外部顧客への売上高	86,564	661,864	159,450	15,130	923,010	—	923,010
セグメント間の内部 売上高又は振替高	14,894	63	—	—	14,958	△14,958	—
計	101,459	661,928	159,450	15,130	937,968	△14,958	923,010
セグメント利益又は セグメント損失（△）	63,063	△15,147	15,472	338	63,727	△45,997	※ 17,729

(注) 1. セグメント利益又はセグメント損失（△）の調整額△45,997千円には、セグメント間取引消去3千円、

各報告セグメントに配分していない全社費用△46,000千円が含まれております。

全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

※四半期連結損益計算書の営業利益

(2) 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。